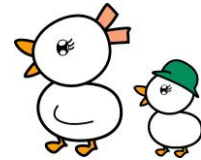


# ikekids コミュニケーション

病院理念：患者様に、心あたたかな医療を提供する。  
患者様に、質の高い最善の医療を提供する。

## 患者様の権利と責務

- 1) 平等で質の高い最善の医療を受ける権利
- 2) 患者様の安全が確保されている権利
- 3) 患者様の医療について情報が得られる権利
- 4) 患者様が治療など自らの意思で選択決定する権利
- 5) 患者様のプライバシーおよび尊厳が保たれる権利
- 6) QOL（生活の質）や生活背景に配慮された医療を受ける権利
- 7) セカンドオピニオンを求める権利
- 8) 病院規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務



## HPV ワクチンの現状

**子宮頸がんを予防する HPV ワクチン**は 2013 年 4 月に定期接種化されましたが、接種後に様々な症状が報告されたため、わずか 2 か月後に接種の積極的勧奨が中止され、その後も勧奨が再開されないままとなっています。他のワクチン同様、高い効果が期待できるワクチンがなぜ日本での接種が少ないのか現状を考えてみます。

### 1. 子宮頸がんの現状

子宮頸がんは年間約 1 万人が罹患し約 2,800 人が死亡しており、患者数・死亡者数とも近年漸増傾向にあります。特に 50 歳未満の若い世代での罹患の増加が問題となっています。

子宮頸がんの 95%以上は、ヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスの感染が原因でその感染経路は性的接触と考えられます。HPV はごくありふれたウイルスで、性交渉の経験がある女性のうち 50%~80%は、HPV に感染していると推計されています。そして、そのうち一部の女性が将来高度前がん病変や子宮頸がんを発症することになります。

### 2. HPV ワクチン

国内で承認されている HPV ワクチンは 2 価と 4 価の 2 種類があり、日本で予防接種に使われているのは 2 価ワクチンで子宮頸がんの主な原因となる HPV-16 型と 18 型に対するワクチンです。ワクチンは HPV の感染を予防するもので、すでに HPV に感染している細胞から HPV を排除する効果は認められません。したがって、初めての性交渉を経験する前に接種することが最も効果的です。現在世界の 80 カ国以上で国の公費助成による HPV ワクチンのプログラムが実施されています。

HPV ワクチン接種を早期に取り入れたオーストラリア・イギリス・米国・北欧などの国々では、HPV 感染や前がん病変の低下が報告されています。

日本でも新潟県の研究では、ワクチンを接種した 20 歳~22 歳の女性で HPV-16 型・18 型に感染している割合が有意に低下していることが示されています。

### 3. 日本での HPV ワクチンの現状

これらの知見を踏まえ、HPV ワクチンは 2013 年 4 月に定期接種化されました。

HPV ワクチンは他のワクチン同様、接種により、注射部位の一時的な痛み・腫れなどの局所症状、注射時の痛みや不安のために失神（迷走神経反射）を起こすことがあります。しかし HPV ワクチンでは慢性の痛みや運動機能の障害など、ワクチン接種後に「多様な症状」が報告されたことにより、わずか 2 か月後に接種の積極的勧奨が中止され、その後も一部の研究者の科学的根拠のないデータや報道等により、国民の正しい理解を得られないまま、すでに 4 年半もの長期にわたり勧奨が再開されていません。

これにより 2010 年度から公費助成対象であった 1994~1999 年度生まれで 70%程度であった接種率が、2000 年度生まれ以降では接種率が劇的に低下し、このままでは 2000 年度生まれ以降の女性は、ワクチン導入前世代と同程度の子宮頸がん発生のリスクに戻ってしまうことが推計されています。

現在、自治体から接種対象者に個別に接種を奨める積極的勧奨は中断されていますが、定期接種としての位置づけに変化はなく、公費助成による接種は可能です。

### 4. HPV ワクチンに対する取り組みを

2020 年 2 月、厚生労働省の審議会で積極的勧奨の再開には至らないものの、自治体ごとに接種対象者への「個別案内」を行うことは可能との見解が取りまとめられました。それを受けて個別に周知を始めている自治体が少しずつ増えてきていますが、まだまだ多くの対象者が積極的に接種しようという状況にはなっていません。積極的勧奨の再開に向けては政府、自治体、接種を行う医師、そして接種対象者、その保護者の意識が変わらなければなりません。そのためには HPV ワクチンの定期接種が従来どおり実施されていることを広報すると共に、予防接種の説明及び予診票を対象者に送付し周知することなどが必要と考えられます。

医師 今中啓之



## 病児保育室 チックタック童夢館だより



### インフルエンザ予防接種について

10月1日よりインフルエンザの一部助成が開始になりました。

#### 【対象者】

- ・生後6か月から小学6年生まで
- ・妊婦

#### 【実施期間】

- ・令和2年10月1日から令和3年3月31日（接種日）

#### 【助成内容】

- ・生後6か月から小学6年生まで 接種1回につき上限2,000円 2回分
- ・妊婦 接種1回につき 2,000円 1回分



10月24日から、当院でも助成した金額で徴収しています。  
 （1回目 1,500円、2回目 1,000円）

10月24日以前に接種された方は通常料金（3,500円）で徴収していたため、病院もしくは、県にて払い戻しの手続きができます。詳しくは当院ホームページをご覧ください。

なお、当院の予防接種はインターネットからの予約となっております。

※ チックタック童夢館は、小学6年生までご利用できますし、インフルエンザのお子様も隔離室にてご利用できます。

### 育児ふれあいサロンのご案内

★親子の笑顔を支える育児ふれあいサロン いけ☆キッズは、本年度から隔数月に開催します。

## 「おはなし会」 11月14日（土）

時間：14:30-16:00

場所：池田病院第二別館2階 定員：5組（親子参加） 参加費：無料

※要予約です

※日程・時間等に変更のある場合もあります。

★詳しくはチックタック童夢館までお尋ね下さい。 ☎255-3737

5月1日（金）から一般診察のWeb受付が以下のように変更になりました。

曜日		診療時間	窓口受付時間	Web 受付時間
月～土	午前	9:00～12:30	8:30～12:00	前日～
	午後	13:30～20:30	13:30～20:00	
日曜日		9:00～12:30	8:30～12:00	前日～

### ★予防接種と乳幼児健診★

〈乳幼児健診〉 月～金 13:30～15:00

〈予防接種〉 月・水・金 11:30～12:30 月～金 15:00～16:00

※乳幼児健診の時間帯に予防接種も一緒に受けられます！

※予防接種・乳幼児健診・栄養相談は予約制です。接種忘れはありませんか？

質問・ご相談等ありましたら、受付またはお電話にて、お尋ねください。

★週間担当医・チックタック童夢館の予約状況が、下記のQRコードからご覧になれます。



社会医療法人 童仁会

池田病院

西田1丁目4-1 ☎252-8333